

～令和2年度～

再生資源補助金団体の受付開始

4月より、再生資源集団回収団体登録の受付を行います。新たに活動を考えている団体も、気軽にご参加ください。
※前年度、補助金申請されている団体でも毎年登録申請は必要です。

- 提出場所 役場環境保全課窓口
- 提出期限 4月30日(木)
- 提出書類 ・申請書(ホームページに掲載)
・団体の名簿または規約など

※通帳と団体または代表者の印鑑をご持参ください。

●助成金の例	
・古紙類	10円/kg
・ビール瓶、一升瓶類	10円/本
・布、缶類	20円/kg
・ペットボトル	30円/kg など

●問い合わせ
役場環境保全課 環境保全係
☎096(293)3113

環境プレス

Environmental press



●廃品回収をして活動資金を増やしましょう

町では、資源リサイクル推進のため廃品回収(再生資源の集団回収)を行う子ども会、婦人会、自治会、老人会、学校PTAなどの団体に対して助成金を交付しています。身近にある資源を活用することで、住みやすい街にすることができ、さらに地域との交流を深められるチャンスでもあります。ぜひ、積極的にご参加ください。



●ごみ収集カレンダー配布

新年度のごみ収集カレンダー(4月～令和3年3月)を配布します。3月16日(月)からそれぞれの行政区ごとに、行政区嘱託員(区長を通じて皆さんに配布します。なお、違う地区のカレンダーが届いた場合、紛失した場合、アパートや行政区に入られていない人などでカレンダーが届いていない場合は、役場環境保全課までお問い合わせください。



輝く人権

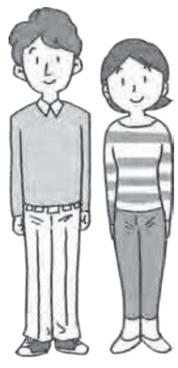
●問い合わせ

役場人権推進課 人権推進係
☎096(293)7920

LGBTなどの人は日本全体の人口のうち約8%いるといわれています。これは左利きやAB型の人と同じ割合です。性はひとくくりにして考えられがちですが、性にはさまざまな要素があります。身近な存在として正しい知識を身に付け、人それぞれで性のあり方はさまざまであることを知り、違いを尊重しましょう。

●性を構成する要素

- ①生物学的性
身体つきなどの生物学的特徴
- ②性自認(こころの性)
自分が認識している性
- ③性的指向(好きになる性)
どの性別の人を好きになるか
- ④性別表現(表現する性)
言葉遣いや服装などで表されるもの



●LGBTとは?
L(レズビアン)
G(ゲイ)
B(バイセクシュアル)
T(トランスジェンダー)

男性として、男性を好きになる人
異性を好きになることもある人
性を好きになることもある人
出生時に割り当てられた性別とは異なる性を生きることを望む人
LGBT以外にも、性自認や性的指向が分からない・明確でない人(クエスチョニングなど)もいます。
●LGBTなどの人が困っていること
・役場や病院に行った時に、周りからジロジロと見られる。
・戸籍上の性別や名前が見た目と違うので、再確認を何度もされて嫌な思いをした。
・自分が思う性別のトイレに入れない。
・家族も職場の人も、自分のことを異性愛者であると思込んで、恋人や結婚のことをしつこく聞いてくる。
●大切なこと
LGBTなどの人は気付いていないだけで実際には私たちの周りにもいます。まずは正しい知識を持ち理解することが大切です。自分と違うあり方を否定せず、お互いのあり方を尊重しあえる社会を目指しましょう。



きらめく男女

●問い合わせ

役場人権推進課 男女共同参画推進係
☎096(293)7920



大津町男女共同参画審議会 委員 芳武志希子さん

男女共同参画審議会の活動に参加して約一年。会議や研修、イベントでの啓発活動、小・中学校の出前講座などへ参加しました。

結婚を機に専業主婦として生活してきた私にとって、新しい出会いと学びの場になりました。

昨年の秋、私は中学三年生の家庭科の授業に参加し、身近な体験を話す機会があり、子育て中の息子夫婦のことを話しました。父親が仕事を時短勤務にして、育児と家事の大半をやっています。これは、母親の仕事をしたという気持ちと、その才能を大切に考えた結果、選んだ形です。早朝から仕事に行く母親の忙しさを寂しさ、子どもを保育園に送り出してから出勤する父親の仕事や生活の話をしました。後に学校から届いた感想文には、生

徒達が興味深く聞いてくれたことが書いてあり、嬉しくなりました。

一方で、息子に尋ねてみたい事が幾つも出てきて、正月の帰省時に聞いてみました。そのひとつが、会社に時短勤務の相談をした時、スムーズに認めてもらえたのかどうか。息子は、「いやいや。会社の体制は古いからね。上司からは「本気なの?仕事はできるの?」と言われる、でも、権利があるからそれを押し切って。仕事もちゃんとやれている。おかげで今は充実しているよ。」と答えました。とはいえず、とりまく環境にはまだまだ問題も多く、育児休暇を取りたくても取れない人達が少なくありません。

これから大人になる子どもたちには、男だから、女だからと縛られず、誰もが暮らしやすい地域社会をつくらせて欲しいと思っています。それを考えるきっかけになれるように、そして、その後押しができるように、これからも活動していきたいと思っています。

【大津町男女共同参画川柳コンテスト】
優秀賞
「手伝うよ 妻がいいたい その言葉」
金田 隆さん

おおづのしごと

大津町企業連絡協議会 VOL.6

ホンダ開発株式会社 熊本事業部

Hondaグループと共に歩む、福利厚生サービス企業

私たちホンダ開発株式会社熊本事業部は、Hondaグループへ福利厚生に関わるサービスを提供する企業です。その為、業種は多岐に渡り、不動産・建築・保険代理店・旅行代理店・食堂運営などとなり、その一部はグループだけでなく、地域に根差した業種もあります。

年に1度、本田技研の工場内で行われる『Homecoming』と呼ばれるイベントでは、食堂で提供しているカレーうどんを食べることができます。そのルーはレトルト販売もしておりますので、イベント参加に合わせてご一緒にお楽しみください。

今後も『お客様の期待を超える品質・サービスを提供する』ことを目標に、日々力奮闘してまいります。

事業部長 平田 繁久さん

事務所は本田技研構内にあります
食堂で提供するカレーうどんは大人気メニュー

【企業概要】

- 所在地 菊池郡大津町平川1500
- 業種 総合サービス業
- 従業員数 178人
- 事業内容 不動産・建築・保険代理店・旅行代理店・飲食業 など
- 連絡先 ☎096(293)6232
- ホームページ <http://www.honda-kaihatsu.co.jp/>

ホンダ開発